

【一中】役割を果たすということ（1年生体育倉庫清掃）

7/2（火）昼休み、1年生の生徒会体育部員による体育倉庫清掃が行われました。蒸し暑い中、1年生の生徒会体育部の生徒が一生懸命頑張っていました。「ありがとう」と声掛けしました。

私は「役割」を果たすことの大切さを生徒には学んでほしいと思っています。学校での当番活動や係活動は、「仕事とは何か」を実感する第一歩です。なりたい職業を夢見することは素晴らしいですが、同時に、ほかの人がやりたくないことをすることも、仕事を理解するために必要です。みんなが「面倒くさいなー」「いやだなー」と感じることを、つらくてもやり抜くからこそ、人から感謝され、お金を頂くことが出来ます。人の役に立ち、その対価をいただくということが職業として成立する大原則です。

人の役に立つために何かをする経験を積むことは、将来どう生きていくかを考えるうえで、とても大切です。ボランティア活動はもちろん大切ですが、同じように当番活動や係活動などを通して「役割」を果たす体験も重要です。今後、2年生、3年生の生徒会体育部も同じように「役割」を果たしてくれると思います。生徒会の各部会では、体育部の生徒と同様に、日々「役割」を果たしている生徒がいます。図書部のカウンター当番、保健部の牛乳当番、生活部の給食コンテナ管理等々を日々実践しています。頭が下がるほど「役割」を果たしています。他にも計画していてこれから実践していこうとしているものもあります。「役割」を果たす実践を通して学んでほしいと思います。

私自身は、社会の歯車になることは嫌だなと思っていた時期がありました。ですが今は違います。大きな歯車になったり、小さな歯車になったり、時には歯車を動かす動力源になったり、その場、その時に応じて、自分の「役割」を果たすことが大切だと実感しています。時には、その歯車等が入っている箱になって、歯車や動力源を守る「役割」を果たすことや歯車を滑らかに動かすための潤滑油になることも必要なのだと思っています。

本校の教育目標「一中 大好き」は、社会にどうやって貢献するかを考え、行動できる人になるための目標です。ボランティア活動も日々の「役割」を果たすことも、目指すところは同じです。今後も、生徒たちと一緒に学びたいと思います。家での手伝い等も、学校での当番活動や係活動と同じです。「手伝い」ではなく、「役割」として、「役割を果たさないとみんなが困る」という

状況をつくり、責任感を育んでもらえればと思います。夏休みも近づいてきました。夏休み中の家での「役割」を何か与えてもらえればと思っています。